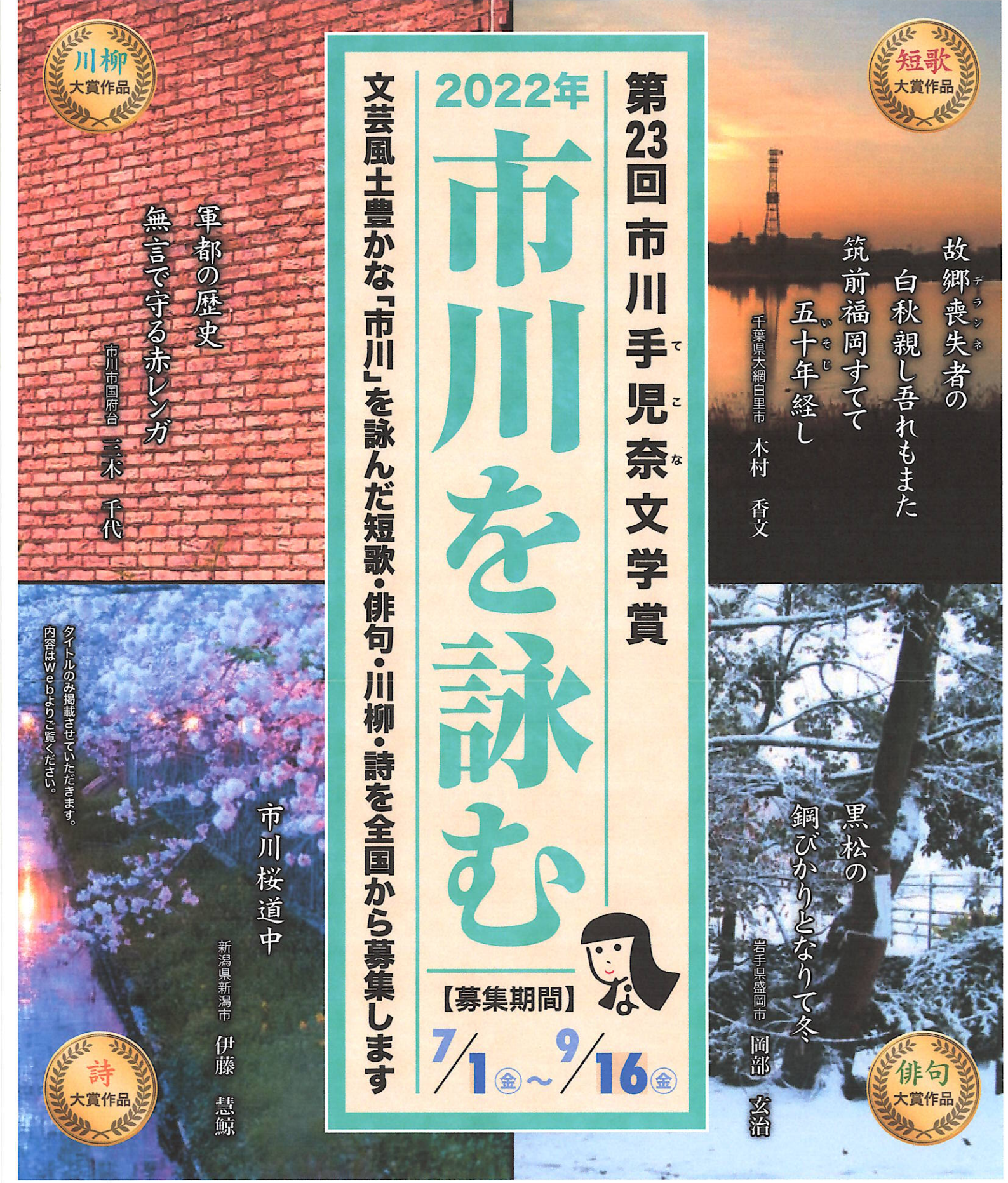


第23回市川手児奈文学賞

2022年 市川を詠む

文芸風土豊かな「市川」を詠んだ短歌・俳句・川柳・詩を全国から募集します

【募集期間】
7/1(金)～9/16(金)

川柳 大賞作品

軍都の歴史
無言で守る赤レンガ

市川市国府台　三木　千代

短歌 大賞作品

故郷喪失者の
白秋親し吾れもまた
筑前福岡すてて
五十年経し

千葉県大網白里市　木村　香文

詩 大賞作品

市川桜道中

新潟県新潟市　伊藤　慧鯨

タイトルのみ掲載させていただきます。
内容はWebよりご覧ください。

俳句 大賞作品

黒松の
鋼びかりとなりて冬

岩手県盛岡市　岡部　玄治

市川市文学ミュージアム
Ichikawa City Museum of Literature

〒272-0015 千葉県市川市鬼高1-1-4　市川市生涯学習センター（中央図書館）2階
TEL 047-320-3334　FAX 047-320-3356　Web http://www.city.ichikawa.lg.jp/cul06/litera.html
主催 市川市　アクセス ●JR本八幡駅・下総中山駅から徒歩15分 ●都営新宿線本八幡駅から徒歩20分 ●京成八幡駅から徒歩20分 ●京成鬼越駅から徒歩10分 ●京葉道路 京葉市川インター下車5分 ●市川市コミュニティバス「現代産業科学館・メディアパーク」停留所よりすぐ（駐車場はありますが、できるだけ公共交通機関をご利用ください）

市公式Webサイトからも応募ができます。
http://www.city.ichikawa.lg.jp/cul06/litera.html

応募箱設置場所
文学ミュージアム / 芳澤ガーデンギャラリー / 行徳文化ホール1&I / 全日警ホール / 東山魁夷記念館 / 里見公園

※各施設、休館日にご注意下さい。

第23回 市川手児奈文学賞

応募作品 募集中

市川は〈葛飾の真間の手児奈〉が万葉集に詠まれて以来、そのむかしから多くの文学作品の舞台となってきました。文芸風土豊かな市川を詠んだ〈短歌・俳句・川柳・詩〉を全国から募集します。

募集作品 短歌・俳句・川柳・詩 の四部門。各部門につき一人五点までとする。複数部門への応募可。一般の部・子どもの部(中学生以下)

募集テーマ
一般の部：「二〇二二年市川を詠む」— 市川の自然、文化、祭、史跡や建物、市川ゆかりの人物などを題材とする。
子どもの部：「自由題」

応募規定
短歌・俳句・川柳部門
応募用紙又はハガキの裏面に左記の必要事項・作品を明記。
ただし一枚につき作品一点。
詩部門
四〇〇字詰原稿用紙三枚以内。原稿用紙に楷書・縦書き、ワープロ、パソコンで執筆し、四〇〇字詰換算枚数を併記。作品の右肩を綴じ、作品とは別に左記の必要事項を明記したものを添える。
必要事項 ①応募部門 ②住所 ③氏名(ふりがな) ④年齢 ⑤学生の方は学校名・学年 ⑥電話番号 ⑦ペンネーム・雅号(「一般の部」の希望者のみ)
※応募に際しては黒インクの筆記具(消えるボールペン不可)で記入してください。
※応募作品は未発表の自作作品とします。また、次に該当した場合は、ご応募頂いたすべての作品を無効とし、賞の発表後でも入賞・入選を取り消すものとします。
・二重投稿、または盗作、明らかな類似作品
・応募者名を複数使用した応募(本名とペンネームなど)
・各部門一人五点を超えての応募

応募方法 郵送、または市川市内の複数施設(表面参照)に設置した応募箱へ投函のこと。
市公式Webサイトからも応募可(http://www.city.ichikawa.lg.jp/cul06/litera.html)

応募締切 令和四年九月二六日(金)まで(当日消印有効)

選者 俳句 能村研三(沖主宰) 短歌 清水麻利子(花實同人)
川柳 川口雅生(川柳新潮社主幹) 詩 淵上熊太郎(詩人)

賞(一般の部)
●大賞(各部門一点)賞状、賞金三万円、作品集
●秀逸(各部門一点)賞状、賞金一万円、作品集
●佳作(各部門三点)賞状、賞金三千円、作品集
(子どもの部)
●大賞(各部門一点)賞状、図書カード五千円、作品集
●秀逸(各部門一点)賞状、図書カード三千円、作品集
●佳作(各部門三点)賞状、図書カード千円、作品集
※作品集はお一人様一冊とさせて頂きます。
(共通)
●入選(短歌・俳句・川柳部門九十五点。詩部門五点)
令和五年一月(予定)入賞入選者のみに文書で通知。

発表 令和五年二月五日(日)午後(予定)。

贈賞式 ※新型コロナウイルスの感染状況によっては開催しないこともあります。

作品集 入賞入選作品を作品集にまとめ、刊行する。
※著作権は本人に帰属するものとします。ただし広報・展示等あらゆる目的において市川市がその作品を使用する場合、その使用を承諾したものとします。
※一般の部の入賞作品は市公式Webサイトで作者名を掲載します。入賞入選作品については作者名、住所(都道府県・市区町村名のみ。市内在住者は町名まで)、学校名、学年を表示し、作品集に掲載します。
※応募作品は返却しません。個人情報は適正に管理し、本文学賞に関わること以外には利用しません。

主催 市川市

応募・お問い合わせ
〒二七二―〇〇一五 千葉県市川市鬼高一―一―四 市川市生涯学習センター二階 市川市文学ミュージアム 市川手児奈文学賞係
電話：〇四七―三二〇―三三三四

(切り取り線)

(事務局記入欄)

フリガナ
氏名
ペンネーム・雅号(「一般の部」の希望者のみ)
住所 〒
都道府県 市区町村
電話 ( )
年齢 歳
学校名 学年 年

※ 字は楷書でお書きください
※ 未発表の作品に限ります
※ この用紙には作品を一つご記入ください

応募用紙コピー可

フリガナ
作品

短歌・俳句・川柳・詩

第23回市川手児奈文学賞応募用紙
(応募部門を○で囲んでください)
※詩部門は作品名を記入し、作品別添とする。

(切り取り線)

(事務局記入欄)

フリガナ
氏名
ペンネーム・雅号(「一般の部」の希望者のみ)
住所 〒
都道府県 市区町村
電話 ( )
年齢 歳
学校名 学年 年

※ 字は楷書でお書きください
※ 未発表の作品に限ります
※ この用紙には作品を一つご記入ください

応募用紙コピー可

フリガナ
作品

短歌・俳句・川柳・詩

第23回市川手児奈文学賞応募用紙
(応募部門を○で囲んでください)
※詩部門は作品名を記入し、作品別添とする。

第23回 市川市読書感想文・感想画コンクール

募集中

応募について …… 2
感想文の書き方 …… 3
感想画の描き方 …… 4
応募票 …… 5

市川市では、子どもたちに読書の楽しさを知ってもらうため、読書感想文・感想画コンクールを開催しています。

今年も、市内の小学生・中学生から多くの作品をお寄せいただきました。

入賞作品は、市内の図書館で展示するほか、市ホームページにも掲載します。

応募について

応募資格

市内の小学生・中学生

作品

読書感想文・感想画

募集テーマ

「心に残った一冊の本」

募集作品数

読書感想文　一人一作品

感想画　一人一作品

応募先

各学校

締め切り

令和五年十月二十日（金）

審査方法

●市内小・中学校の教員、図書館職員、市民の代表による審査会で審査します。

●入賞作品は、市ホームページに掲載します。

賞（二点の場合）

●大賞（小学生の部・中学生の部）　賞状　賞金三千円

●準大賞（小学生の部・中学生の部）　賞状　賞金二千円

●特選（小学生の部・中学生の部）　賞状　賞金一千円

●入選（小学生の部・中学生の部）　賞状　賞金三百円

展示

市立中央図書館（本館）　期間　令和五年十一月一日（水）～十一月十四日（火）

市立図書館（分館）　期間　令和五年十一月一日（水）～十一月十四日（火）

応募先

市立中央図書館（本館）

〒272-0021　市川市八幡二-一-一

電話　〇四七-三七三-三一一一

市立図書館（分館）

〒272-0824　市川市南八幡四-一四-一

電話　〇四七-三七八-三一一一

〒272-0827　市川市国府台二-一-一

電話　〇四七-三七三-三一一一

〒272-0822　市川市大和田二-一二-一

電話　〇四七-三九三-三一一一

〒272-0812　市川市宮久保六-一-一

電話　〇四七-三七三-三一一一

〒272-0801　市川市東菅野四-一-一

電話　〇四七-三七三-三一一一

応募票

応募票は、市立中央図書館（本館）・市立図書館（分館）・学校にあります。

注意事項

・応募票に必要事項を記入してください。

・未発表の作品に限ります。

・この用紙にコピーしてご利用ください。

（切り取り線）

（裏面に続く）

（裏面から続き）

（切り取り線）